

2026年6月期(第20期) 第2四半期 決算説明資料

あい ホールディングス株式会社
証券コード：3076



2026年6月期(第20期) 第2四半期 業績ハイライト

M&Aで完全子会社化した2社の黒字化を達成!

岩崎通信機 (2024年9月) / ナカヨ (2025年6月)

(百万円)	'26/6	
	第2Q累計	前年同期比
売上高	40,778	126.2%
営業利益	4,645	119.6%
経常利益	5,432	144.8%
純利益	6,180	※43.7%

※2025年6月期中間期では、岩崎通信機のM&Aに伴い負ののれん関連益が+91億32百万円が発生しております。
これを控除しますと、前年同期比は**123.3%**となります。

主要事業会社と事業内容



(株)ドッドウエル ビー・エム・エス

セキュリティ機器

カード機器・鉄骨CADシステム

GRAPHTEC

グラフィテック(株)

カッティングマシン (情報機器)

IWATSU

岩崎通信機(株)

ビジネスホン (情報通信)

NAKAYO

(株)ナカヨ

 **あひ設計**

総合設計、構造設計、耐震診断

NEW!

グラフィテック岩通計測株式会社

計測機器

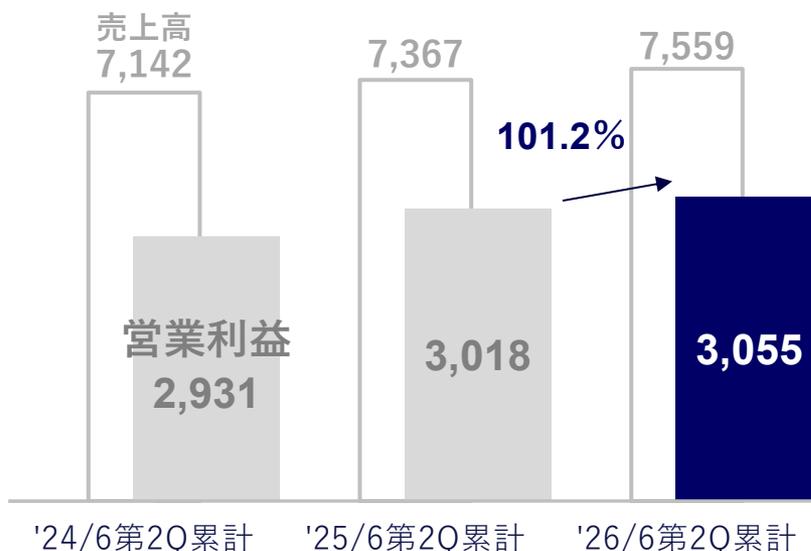
 **株式会社アイグリース**

脱炭素システム

セキュリティ機器事業

5期連続増収増益で過去最高益を更新！

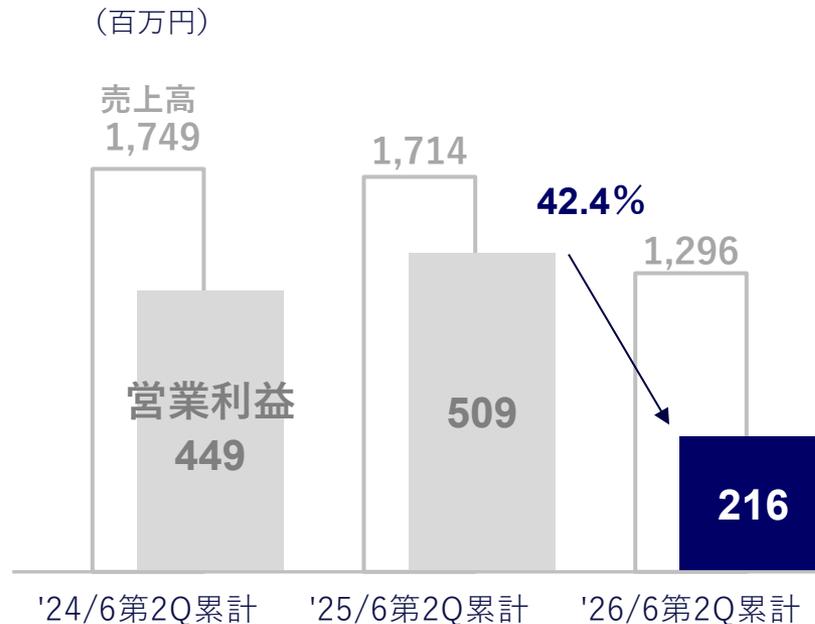
(百万円)



概況

- ・マンション向けは、分譲の新規が好調。
- ・一般法人向けは、引き続き金融機関向けが好調。工場向けの新規案件を獲得。
- ・東京都内の公共の安全を守るために貢献する「AI画像処理技術搭載セキュリティカメラ機器システム一式」を1月末に納品完了。

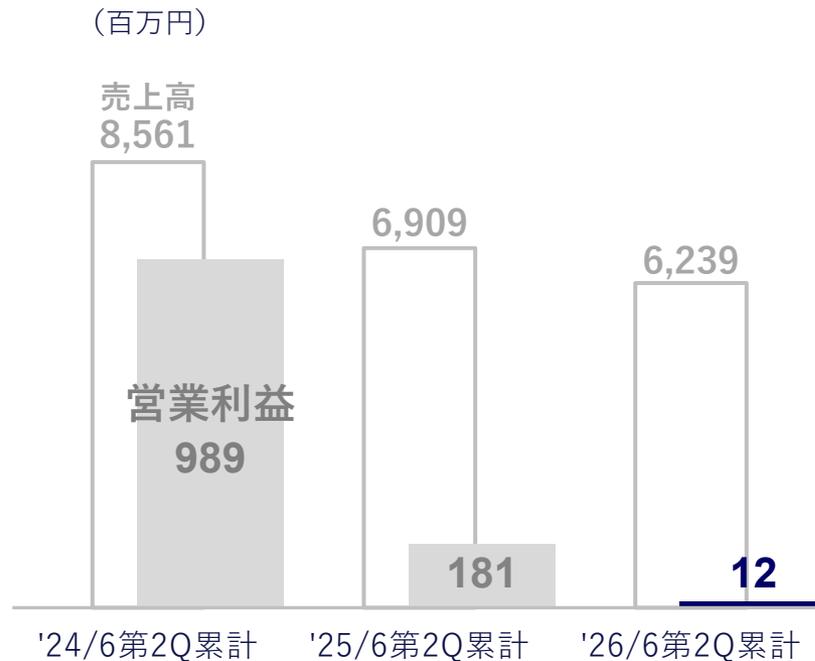
カード機器及びその他事務用機器事業



概況

- ・カード機器事業は、病院向けは、再来受付機を中心に、前年並みに回復傾向。再来受付機と自動精算機を内製化へ。金融機関向けは、地域金融機関から即時キャッシュカード発行機の受注を取り込む。
- ・鉄骨CAD事業は、主力製品の切り替え期。第3四半期より販売開始の新製品「AiCad-sf」の入力体験会などを全国で実施。ユーザーから高評価を得て拡販中。

カッティングマシン（情報機器）事業

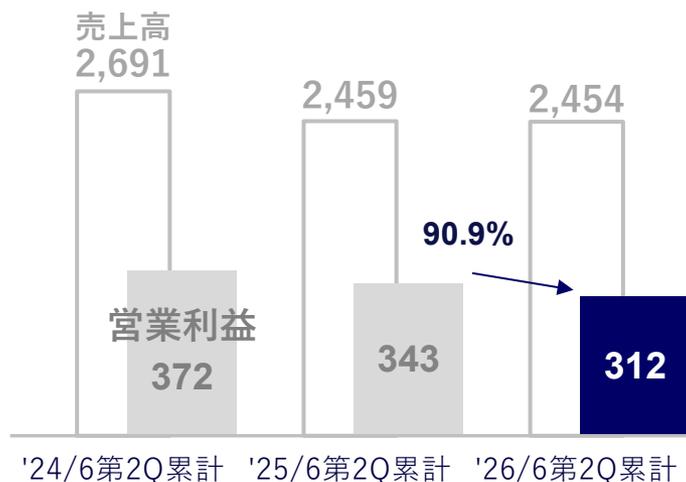


概況

- ・ 業務用は、対前年比で増収増益。国内、海外ともに好調、欧州も回復の兆し。
- ・ 個人向けは、12月より営業利益が黒字転換。低価格モデル「CAMEO 5 α」を市場投入。欧米市場は依然弱いが、中南米や国内は復調。オンライン販売へのシフトが進む。

計測機器事業

(百万円)



概況

< グラフテック >

売上高は前年比103.8%で堅調。仕入れコストが上昇。販売価格への転嫁遅れで減益。

< 岩崎通信機 >

- ・パワーエレクトロニクス向け製品や電子部品のニーズを取り込む。営業利益率が9.8%に上昇。
- ・3月下旬に自社開発した世界初となる広帯域の交流B-Hアナライザ「SY-8264」を新発売。

※グラフテック岩通計測(株) 2025年12月15日設立

(単位：百万円)

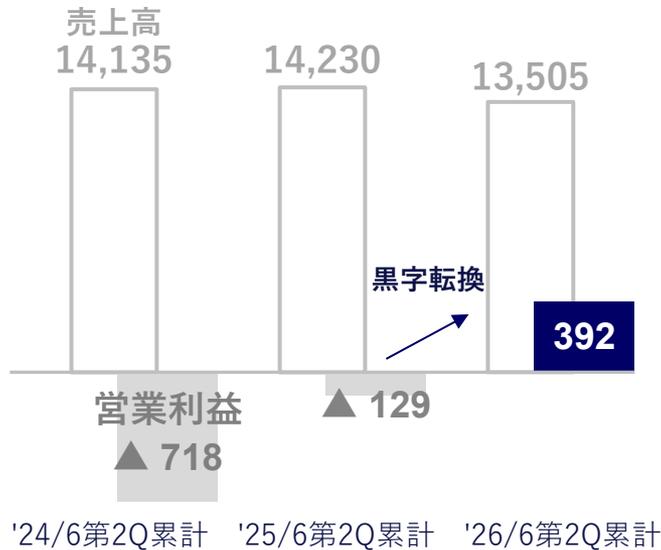
		'24/6第2Q累計	'25/6第2Q累計	'26/6第2Q累計	前年同期比
計測機器					
グラフテック(株)	売上高	1,070	888	922	103.8%
	営業利益	408	284	161	56.7%
岩崎通信機(株)	売上高	1,621	1,571	1,531	97.4%
	営業利益	▲35	58	151	260.3%

【関連リリース】

2026年 1月30日 [世界初※、広帯域 30MHz 交流B-Hアナライザ「SY-8264」を新発売 ～軟磁性材料の交流磁気特性を高周波まで正確に測定～](#)
 2025年12月15日 [子会社の設立に関するお知らせ](#)

ビジネスホン（情報通信）事業

(百万円)



概況

- ・コスト削減と利益率の高い製品の販売に注力し、黒字化を達成。

<岩崎通信機>

大規模工場やプラント向けの防爆仕様技術を用いた国内市場独占商品「エリアコム」が好調。

<ナカヨ>

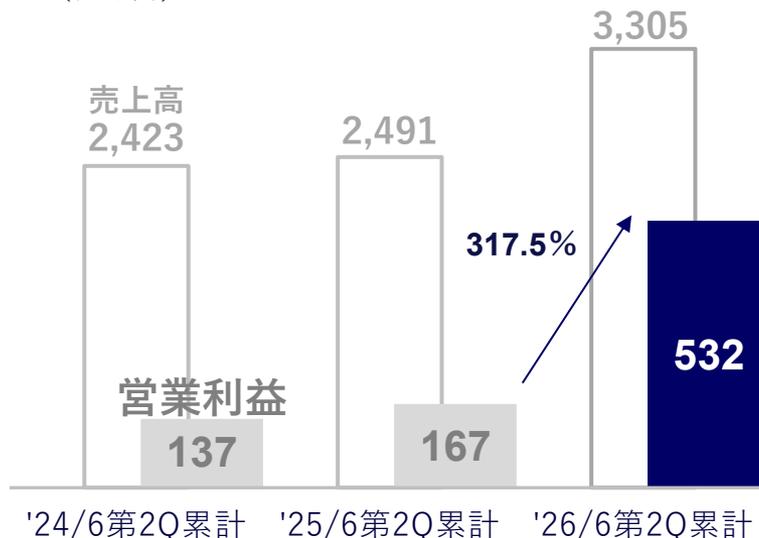
企業向け「どこでもでんわ」や介護施設向け「緊急コールシステム」のニーズを取り込む。

(単位：百万円)		'24/6第2Q累計	'25/6第2Q累計	'26/6第2Q累計	前年同期比
ビジネスホン（情報通信）					
岩崎通信機(株)	売上高	5,914	5,390	5,029	93.3%
	営業利益	▲ 303	▲ 173	260	—
(株)ナカヨ	売上高	8,221	8,840	8,476	95.9%
	営業利益	▲ 415	44	132	304.2%

設計事業

5期連続増収増益で過去最高益を更新！

(百万円)



概況

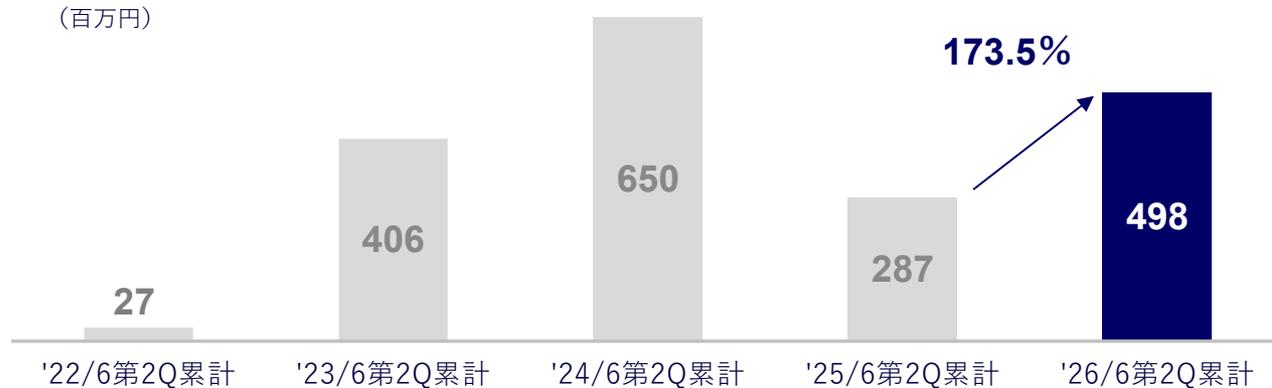
- ・独立行政法人 国立病院機構より受注した大型耐震診断（2026年3月納期）は、計画通り順調に進捗しており、12月末時点で40%が完了し上振れ。
- ・大手ゼネコンより、構造設計を安定的に受注。

【関連リリース】

2025年4月21日 [当社子会社における大型受注に関するお知らせ](#)

脱炭素システム事業

売上高



概況

- ・ 12月末クラウド稼働件数1,641件・月額利用料合計970万円
- ・ 第2四半期新規引き合い案件数は、月平均102件ペース（第1四半期85件）と伸長。
- ・ 12月末時点における下期受注額169百万円。対前年比進捗率は90%と好調持続。
- ・ “新築”分譲マンションより初受注。電気代削減により管理費負担の軽減効果が評価される。

【関連リリース】

2026年1月28日 [空調に特化した節電・省エネシステム「Ai-Glies」を住友不動産株式会社が“新築”分譲マンションで国内初採用](#)

連結貸借対照表（2025年12月31日現在）

（単位：百万円）

資産の部	2025年 6月30日	2025年 12月31日	負債の部	2025年 6月30日	2025年 12月31日
流動資産	83,265	88,963	流動負債	16,565	17,807
・現金及び預金	45,055	51,227	・支払手形及び買掛金	6,851	6,555
・受取手形、売掛金及び契約資産	17,822	17,895	・リース債務	359	341
・リース投資資産	441	338	・未払法人税等	1,574	2,702
・商品及び製品	9,729	10,277	・その他	7,780	8,208
・仕掛品	1,695	1,797	固定負債	12,274	11,081
・原材料及び貯蔵品	5,786	5,020	負債合計	28,840	28,889
・その他	2,735	2,408			
			純資産の部		
固定資産	57,640	53,509	株主資本	105,778	108,579
・有形固定資産	33,252	30,804	・自己株式	▲1,676	▲1,677
・無形固定資産	3,344	3,243	その他の包括利益累計額	3,765	4,736
・投資その他資産	21,043	19,461	純資産合計	112,065	113,584
資産合計	140,906	142,473	負債・純資産合計	140,906	142,473

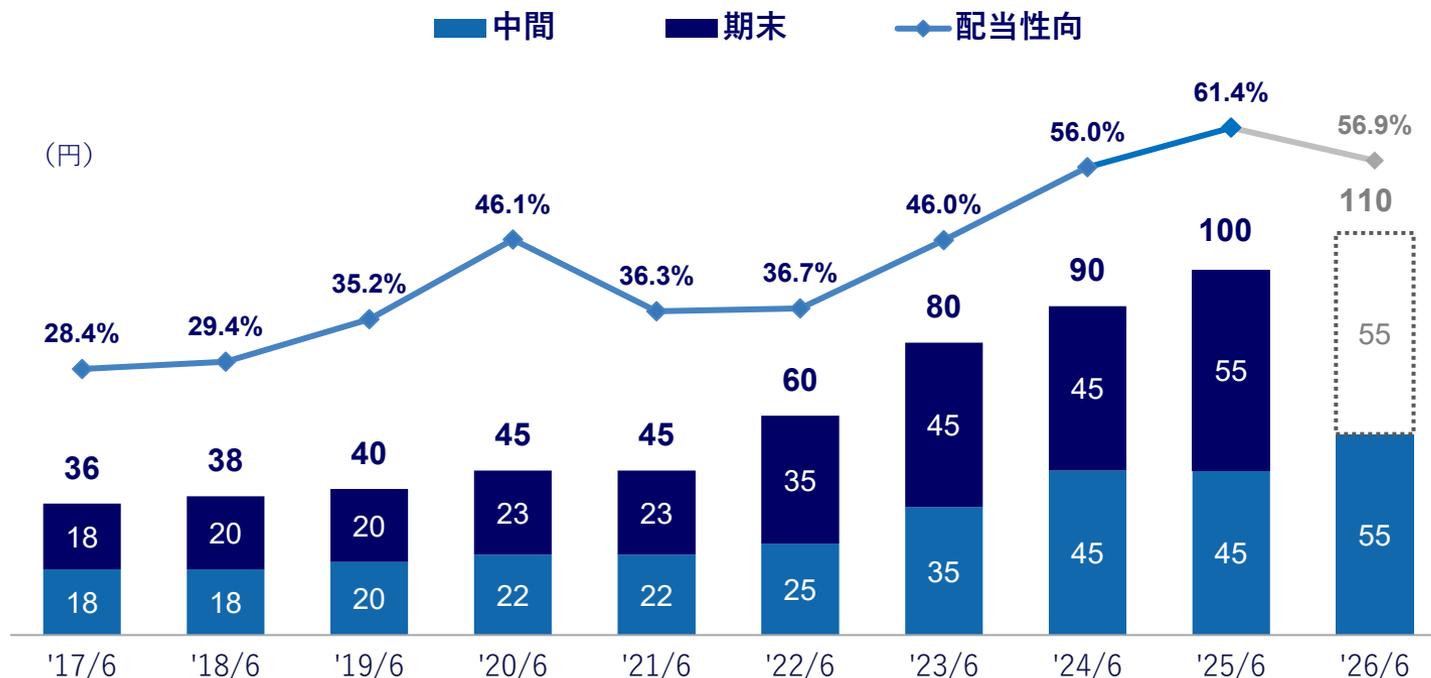
B/S重視、堅実経営

●自己資本比率：79.5% ●自己株式：3,316,944株

●年間配当：110円（2026年6月期 予想）

2026年6月期期末配当より配当方針の変更

新たな還元目標：DOE 6%と配当性向50%のいずれか大きい金額を基準とします。



当社は今後も財務健全性を維持しつつ、M&Aによる持続的な成長、株主の皆さまへの積極的な利益還元、企業価値の向上に努めてまいります。

※本件は「[配当方針の変更に関するお知らせ](#)」として、2月16日(月)に別途開示しております。

トピックス

成長戦略：マンション向け事業拡大がスタート

“カメラ単体”から“運用改善まで含めた統合ソリューション”がスタート

継続的な導入拡大が見込まれる成長領域

－ 目的・社会課題 －

管理コスト
(電気代) 削減



Ai-Glies
(空調特化型 節電・省エネシステム)

管理業務の削減
(省人化)



リモートインテリジェント・キーBOX
(鍵管理ソリューション)



デジタルサイネージシステム DXVISION
(管理業務の省人化ソリューション)

ご留意事項

本資料は情報提供を目的としており、本資料の内容に関し如何なる保証もするものではありません。記載されている情報は掲載した時点での情報であり、記載時点以降に変更される場合がありますことを予めご承知置き願います。また、本資料の無断転載はお断りいたします。

本資料に関するお問合せ先

あいホールディングス株式会社

管理本部 経営管理部 広報室

TEL 03-3249-6335

E-mail ir-contact@aiholdings.co.jp